

【基本教育科目/表現力の養成】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
英語Ⅲ(実践)	NLA43_001	選択	1	4	後期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
堤 美智	413	michi.tsutsumi	水曜日 12:00~13:00		
授業の目的・概要	本講義の到達目標は英語でプレゼンテーションを行える技能を習得することを目的とする。情報収集と分析を行い、プレゼンテーションの原稿作成方法や基礎知識と技能を学ぶ。また、自分の意見などを相手に伝える効果的な発表方法を学ぶ。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input checked="" type="checkbox"/> ディスカッション・デベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input checked="" type="checkbox"/> グループワーク <input checked="" type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input type="checkbox"/> その他 ()				
学習上の助言	プレゼンテーションの質を高めていけるように積極的に授業に参加する姿勢が重要				
教科書	『明日を生きるこことからだ』/朝日出版社				
参考書	英和辞典、英英辞典				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	英語で情報を収集し、効果的にまとめる。		HSU(2)		
②	パワーポイントを使った英語プレゼンテーションができる。		HSU(2)		
③	英語で質疑応答ができる。		HSU(2)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	ガイダンス：授業内容、評価と進め方について	講義	英語を書ける準備する。教科書を見て、今後の講義に備える。	1	
2	Unit1: General ideas of health	講義	英語を聞く耳を作る準備をする。教科書Unit1を読み復習する。	1	
3	Unit2: Polyphenol	講義	教科書Unit2を読み問題を解き復習する。	1	
4	Unit3: Reducing your smartphone use	講義	教科書Unit3を読み問題を解き復習する。	1	
5	Unit4: AI in healthcare	講義	教科書Unit4を読み問題を解き復習する。	1	
6	Unit5: Japan's school lunches	講義	教科書Unit5を読み問題を解き復習する。	1	
7	Exam1、第1回から第6回までの講評(1)	講義	自分の弱い箇所を復習する。	1	
8	Unit6: Avoiding foods with hidden sugar	講義	教科書Unit6を読み問題を解き復習する。	1	
9	Unit7: Periodontal disease	講義	教科書Unit7を読み問題を解き復習する。	1	
10	Unit8: Creative lifestyle	講義	教科書Unit8を読み問題を解き復習する。	1	
11	Unit9: The power of pets	講義	教科書Unit9を読み問題を解き復習する。	1	
12	Unit10: Healthcare policy	講義	教科書Unit10を読み問題を解き復習する。	1	
13	Unit11: Healthcare profession	講義	教科書Unit11を読み問題を解き復習する。	1	
14	Unit12: Natural hot spring	講義	教科書Unit12を読み問題を解き復習する。	1	
15	EXAM2、第7回から第14回までの講評(2)	講義	これまでの学びなおす。	1	
試					

【基本教育科目/表現力の養成】

		達成度評価					
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
総合力指標	知識・技術力	0	0	50	0	50	100
	思考・推論・創造する力	0	0	10	0	0	10
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	10	10
	発表・表現伝達する力	0	0	20	0	0	20
	コミュニケーション力	0	0	5	0	0	5
	取組みの姿勢・意欲	0	0	5	0	30	35
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
		評価のポイント					フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
レポート	①						
	②						
	③						
成果発表	①	✓	成果発表として、個人とグループでのプレゼンテーションを2回行う。パワーポイントとスピーチの原稿を提出する。			プレゼンテーション後にフィードバックを行う。	
	②	✓					
	③	✓					
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
その他	①	✓	授業に臨む姿勢として、貢献度(発言・態度)により加算する。参加・コミュニケーション力を評価するため授業を欠席した日の評価は0点とする。			評価・添削	
	②	✓					
	③	✓					
備 考							
他担当教員	なし						
教員の実務経歴	担当する教員は、大学における教育経験を11年以上有したものである。						
実践的授業の内容	英語でプレゼンテーションを行える技能を習得し、自分の意見などを相手に英語で伝えられるように学ぶ。						
その他	シラバスは将来変更される可能性があるので、注意すること。 当該科目を履修する場合は、新教育課程の「英語コミュニケーション」を受講すること。						